別添６-１

事業計画書

１　就農計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 就農区名 | 区 | 就農日※親元就農の場合 | 年　　月　　日 |
| 営農類型※別表２を参照 |  |
| 目標達成に必要な取組みや自身の役割 |  |
| 経営継承の時期※ 第三者継承又は親元即時継承の場合、継承日※ 親元就農の場合、経営主が６５歳を迎えるまで（就農時に経営主が６０歳に達している場合は就農日から５年以内） | 　　　年　　月　　日 |
| 経営全体の所得目標※ 就農または継承日から起算して３年後の目標を記載 | 現状 | 目標（　　年） |
| 円 | 円 |

２　農業経営の規模に関する目標

（１）経営耕地

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作目・部門名 | 現状 | 目標（　　年） |
| 作付面積飼養頭数 | 生産量 | 作付面積飼養頭数 | 生産量 |
|  |  |  |  |  |
| 区分 | 地目 | 所在区 | 現状 | 目標（　　年） |
| 所在地 |  |  |  |  |
| 借入地 |  |  |  |  |

（２）作業受託又は特定作業受託

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 特定作業受託 | 作目 | 作業 | 作業受託面積 | 生産量 | 作業受託面積 | 生産量 |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業受託 | 作目 | 作業 | 現状 | 目標（　　年） |
|  |  |  |  |
| 単純計 |  |  |  |
| 換算後 |  |  |  |

※ 「特定作業受託」欄は、作目別に、主な基幹作物を受託する農地（申請者が当該農地に係る収穫物についての販売委託を引き受けることにより販売名義を有し、かつ、当該販売委託を引き受けた農産物に係る販売収入の処分権を有する者に限る。）の作業受託面積等、及び生産量を記載

※　「作業受託」欄は、「特定作業受託」欄に記載した作業受託以外の作業受託について記載。作目別、基幹作業別に、作業受託面積等を記載するとともに、「換算後」欄に「作業受託面積÷作業数」により換算した面積等を記載する。

３　生産方式に関する目標

|  |  |
| --- | --- |
| 機械・施設名 | 型式、性能、規模等及びその台数 |
| 現状 | 目標（　　年） |
|  |  |  |

４　経営管理に関する目標

|  |
| --- |
|  |

５　農業従事の状況等に関する目標

|  |
| --- |
|  |

６　目標を達成するために必要な計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容(施設・機械の導入等) | 規模・構造等 | 実施時期 | 事業費 | 資金名 |
|  |  |  |  |  |

７　農業経営の構成員

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 年齢 | 経営主との続柄 | 現状 | 目標 |
| 担当業務（役割） | 年間従事日数・時間 | 担当業務（役割） | 年間従事日数・時間 |
| （経営主） |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

８　補助事業者

|  |  |
| --- | --- |
| 配偶者の有無 | 有　・　無（※有の場合、所得証明書を添付） |

９　農業技術・知識の習得状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研修先の名称 | 所在地 | 専攻・営農部門 |
|  |  |  |
| 研修等期間 | 年　　月　～　　　年　　月 |
| 研修内容等 |  |
| 活用した場合補助金名および交付期間 |  |

（添付書類）

１　家族経営協定書の写し（申請者の役割や専従者給与の受給等が明確に記されていること）

２　農業経営改善計画または青年等就農計画及び認定書の写し

（備考）

１　「親元就農開始日」欄には、親元就農を開始した年月日を記入する。なお当事業においては、「家族経営協定締結日」又は「青色事業専従者となった日」を「親元就農開始日」とするため、家族経営協定書の写し又は青色専従者給与に関する届出書を添付するものとする。

２　「生産方式に関する目標」欄には、機械・施設の型式、性能、規模ごとに台数を記載するとともに、リース、レンタル、共同利用等による場合は、その旨を記載する。

３　「経営管理に関する目標」欄には、簿記記帳、経営内役割分担等の経営管理に関する目標を記載する。

４　「農業従事の状況等に関する目標」欄には、休日制の導入、ヘルパー制度活用による労働負担の軽減等について記載する。

５　「目標を達成するために必要な計画」欄には、「農業経営の規模に関する目標」、「生産方式に関する目標」、「経営管理に関する目標」及び「農業従事の状況等に関する目標」に掲げた目標を達成するために必要な施設の設置、機械の購入、その他のリース農場の利用、農用地の購入・賃借等の措置を行うのに必要な資金を記載する。

６ 「農業経営の構成員」欄には、農業経営に携わる者の担当業務及び年間農業従事日数等について、その現状及び現在想定し得る範囲での見通しを記載するものとする。

　ア 「氏名」欄に、農業経営に携わる者の氏名を記載する。

　イ 「代表者との続柄」欄に、代表者にあってはその旨を、それ以外は代表者を基準とした続柄を記載する。

　ウ 年間農業従事日数は、１日８時間換算として記載する。